

佳作  
(高校部門)

初芝富田林高等学校 (大阪府)

2年

菊井 皓喜  
きくい こうき

地を耕すことを忘れるのは、人間であることを忘れるに等しい

マハトマ・ガンジー

私は家の農業を手伝います。例えば稲作では白米を収穫するまでにさまざまな作業があります。土を耕し、肥料をまき、もみを育て、田植えをします。その後、水の管理、雑草とり、害虫との闘いの先に秋の実りの収穫があります。スーパーで売られている米は他の誰かがこの作業をしています。完成したものだけに目をやっていると、つい自分自身にとって大切な何かを忘れてしまいます。ですが、一見地味でも土を耕すように一つ一つの経験が自分の人生における肥になると農作業しながら感じることができません。今年もあともう少しで新米を食べることができません。また自分にとっての肥が増えます。